

ほほえみ

小平小学校たより 第23号
文責 平田村立小平小学校長 富岡 信
令和6年9月27日(金)

食育教室



栄養教諭を講師として担任の先生と一緒に食育教室を行いました。各学年の発達段階に応じた内容です。

黄・赤・緑のバランスのよい食事が大切で、食べ物には3つの働きがあり、自分の朝ごはんのメニューで「脳



のスイッチ」「体のスイッチ」「お腹のスイッチ」が入っているか確かめました。プリントに「すききらいしないで食べる」「やさいもがんばって食べる」「バランスのいい朝ごはんを食べる」などと感想を書いています。



森林学習

25日(水)、6年生は小野町の「緑のふれあいの森公園」へ行き森林学習を行いました。

自分の目で見たり、体験したりすることを通して、山や森、植物に関心



や興味をもち、自然や森林環境に対する理解を深めることが目的です。木材を切る体験をしたり、施設の方の話聞き分らないことを質問したりして理解を深めました。

陸上大会壮行会

25日(水)小体連陸上壮行会を行い、選手の6年生は一人一人抱負を述べました。ぜひ、目標としていることが達成できるようにがんばってほしいと思います。5年生が応援団となり、みんなでエールを贈り三三七拍子で盛り上げました。みんなで盛り上がるができることはとてもいいことだと感じました。



学年通信から

算数の授業中、黒板に書いたものを子どもたちがノートに写していました。板書の間違いに気がつき、「変えていい？」と聞いたところ、「いいよ。誰でも間違いはあるもんね。」と責める子はいませんでした。「えー、書いちゃったのに。」と言われても当然な場面だったのですが…。何と優しく、心の広い子どもたちなんでしょう。人の失敗を許してあげることができる子どもたち。そんな子どもたちと生活できている幸せをかみしめながら、これからも子どもたちと楽しんでいきます。

体育館に向かう途中けがをした児童がいて保健室へ行きました。体育館に戻ると、自分たちで並んで授業のあいさつをしていました。私がカラーコーンの準備をしていると、当番が前に出て準備運動をしてくれました。担任がいなくても自分たちで考えて行動している姿に感動しました。入学して半年が過ぎ、大きく成長していることがうれしいです。

学年通信の文章です。みんな純朴で優しい子どもたちです。これからも一人一人に寄り添いながら子どもたちの声を聞き、健やかに成長するよう指導していきます。